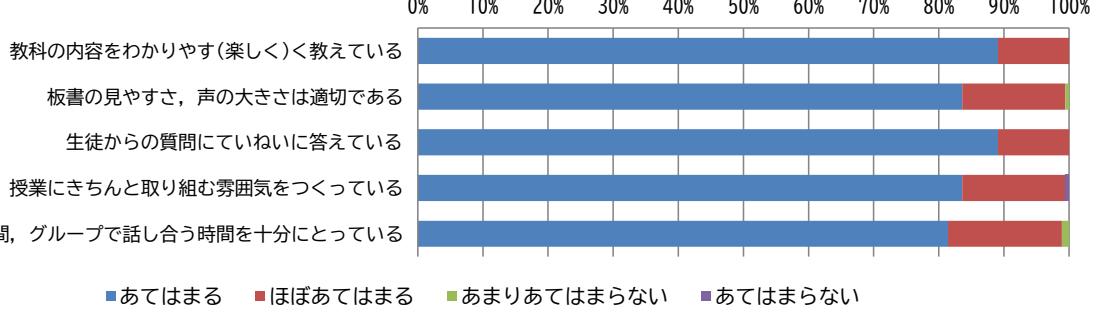
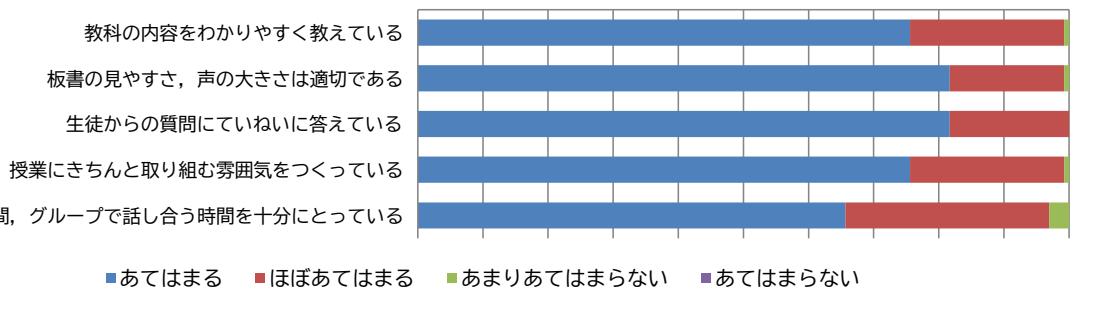


令和7年度 2学期 生徒授業評価アンケート

教科名	家庭	重点目標	生活の自立に必要な基礎的な知識と技能を身に付けさせ、よりよい生活のあり方を求める価値観を磨く。「わかる授業」「楽しく深く考える授業」を目指す。															
学習指導に関する現状と課題（2学期・生徒による授業評価アンケートより）																		
1年 家庭																		
			 <table border="1"> <tr> <td>教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えてる</td> <td>88%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>板書の見やすさ, 声の大きさは適切である</td> <td>85%</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>生徒からの質問にていねいに答えてる</td> <td>88%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている</td> <td>85%</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている</td> <td>82%</td> <td>18%</td> </tr> </table> <p>■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない</p>	教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えてる	88%	12%	板書の見やすさ, 声の大きさは適切である	85%	15%	生徒からの質問にていねいに答えてる	88%	12%	授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている	85%	15%	個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている	82%	18%
教科の内容をわかりやすく(楽しく)教えてる	88%	12%																
板書の見やすさ, 声の大きさは適切である	85%	15%																
生徒からの質問にていねいに答えてる	88%	12%																
授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている	85%	15%																
個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている	82%	18%																
分析			1学期よりも、「わかる（楽しい）授業」を実践できたと言える。課題であった、「個人やグループで話し合う時間」に関しては、2学期は改善できたと言える。これは、作業や活動の時間がが多く、グループで協力し合う場面を設けられたためと考えられる。今後も、全員が「わかる（楽しい）授業」になるよう工夫していく。															
2年 家庭																		
			 <table border="1"> <tr> <td>教科の内容をわかりやすく教えてる</td> <td>82%</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>板書の見やすさ, 声の大きさは適切である</td> <td>78%</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>生徒からの質問にていねいに答えてる</td> <td>85%</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている</td> <td>80%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている</td> <td>75%</td> <td>25%</td> </tr> </table> <p>■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない</p>	教科の内容をわかりやすく教えてる	82%	18%	板書の見やすさ, 声の大きさは適切である	78%	22%	生徒からの質問にていねいに答えてる	85%	15%	授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている	80%	20%	個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている	75%	25%
教科の内容をわかりやすく教えてる	82%	18%																
板書の見やすさ, 声の大きさは適切である	78%	22%																
生徒からの質問にていねいに答えてる	85%	15%																
授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている	80%	20%																
個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている	75%	25%																
分析			少し難しい作業の内容もあったが、「わかった」を実感しながら作業に取り組めた生徒が多いと言える。2学期は被服室での作業が多かったが、教室よりも板書の書き方や声の大きさを工夫し、より多くの生徒が理解できるよう、今後は改善していく。個人で考える時間やグループでの活動については、今後も意識して取り入れる必要があると考える。															
3年 家庭																		
			 <table border="1"> <tr> <td>教科の内容をわかりやすく教えてる</td> <td>75%</td> <td>25%</td> </tr> <tr> <td>板書の見やすさ, 声の大きさは適切である</td> <td>82%</td> <td>18%</td> </tr> <tr> <td>生徒からの質問にていねいに答えてる</td> <td>80%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている</td> <td>78%</td> <td>22%</td> </tr> <tr> <td>個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている</td> <td>68%</td> <td>32%</td> </tr> </table> <p>■あてはまる ■ほぼあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない</p>	教科の内容をわかりやすく教えてる	75%	25%	板書の見やすさ, 声の大きさは適切である	82%	18%	生徒からの質問にていねいに答えてる	80%	20%	授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている	78%	22%	個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている	68%	32%
教科の内容をわかりやすく教えてる	75%	25%																
板書の見やすさ, 声の大きさは適切である	82%	18%																
生徒からの質問にていねいに答えてる	80%	20%																
授業にきちんと取り組む雰囲気をつくっている	78%	22%																
個人で考える時間, グループで話し合う時間を十分にとっている	68%	32%																
分析			1学期に比べ、2学期は実践的な作業が多い授業だった。そのため、グループで話し合い、協力しながら取り組める場面も増えた。授業回数が少ない3年生ではあるが、今後も意識的に話し合い活動や、個人で考えを深める時間をとれるよう努める。															